

令和7年度 蟹江町学校部活動地域移行検討委員会 内容

第1回

日 時：令和7年6月3日（火）午後7時～

場 所：蟹江中央公民館 研修室

出席者：委員 11名、事務局 9名

件 名：

(1) 部活動改革の実施計画と令和7年度の予定について

○拠点校方式（自分の学校に希望する部活がない場合、町内の他の中学校の部活に参加を可能にするもの）、合同部活動を取り入れながら地域クラブの実証を進め、令和9年9月の地域クラブ本格始動（休日）をめざす。

○地域クラブの運営については、教育委員会と生き生きかにえスポーツクラブが連携して行い、事業推進のために検討委員会に加え、学校や指導者との連絡会を設定する。

○地域クラブの活動は、まずは休日に原則月2回、町内中学生を対象、指導者は外部指導者または教員の兼職兼業。参加費は実証事業のうちは無料。

○令和7年度は9月から剣道クラブ開始、検討委員会年4回、随時連絡会等を行い、拠点校方式、合同部活動、地域クラブの内容や指導者条件、ガイドライン作成を検討する。

意見 ・地域クラブは月2回だけなのか。

回答 ・基本月2回としたい。8年度までは加えて部活をやってもよい。切替後は見直しをしながら進める。

(2) 令和7年度の実証事業（剣道クラブ）について

○剣道クラブは、令和9年9月13日（土）から、原則第2・4土曜日に活動する。

○5月初旬に各中学校へ募集チラシを配布、6月27日締切。

○今後指導者等との打ち合わせ等を綿密に行っていく。

(3) 令和8年度の実証事業の種目等について

○運動部は剣道（男女）に加え、ソフトテニス（男女）、バレーボール（男）、バスケットボール（女）、野球の実証事業を想定、他に実証事業が行える見込みがある種目があれば実施を検討する。

○剣道、ソフトテニスは指導者の目途がついているが、他の種目はまだ決まっていない。外部指導者が見つからなければ教員の兼職兼業での実施を考える。

○指導者募集については基準を設定すべきで、今後検討する。

○文化部については今後、現状をふまえて検討する。

意見 ・野球は、スポーツ少年団への移行や連携は想定に入っていないのか。

・バスケットの指導で協力出来るかもしれないので相談して欲しい。

・指導者資格をとるのに時間がかかる場合もあるので、指導者を募集する場合は早めに資格条件、ルールを示した方がよい。

回答 ・地域クラブとスポーツ少年団とがどう関わっていくかは、状況を確認・調整して進めていく。今後大会への参加の仕方も変わっていくので、それも考えに入れ、生徒たちの選択肢が増えるようにしたい。

・指導者については、協力をいただけるのはありがたい。条件を整えなくてはいけませんが、技術より、中学生を指導するうえでの理念を身に着けてもらうことが大事。海部地域共通の研修制度ができないかという案もあるので、働きかけたい。

その他

次回は実証事業開始後に開催

第2回

日 時：令和7年10月30日（木）午後7時～

場 所：蟹江中央公民館 第3会議室

出席者：委員12名、事務局5名

件 名：

(1) 剣道クラブ実証事業について

○9月より始動、今まで3回実施、初回は参加についてのアンケート実施、10月25日には県からの視察があった。アンケート結果では、楽しく参加したいという回答と上を目指したいという回答が半々であった。視察では持続できる活動を、という言葉をいただいた。

(2) 指導員の募集について

○まずは、令和8年度に兼職兼業していただける学校職員向けに令和8年1月から募集の呼びかけをしたい。また、令和9年度から携わっていただける方を対象に4月以降に呼びかけをする。まずは、兼職兼業希望の方をお願いしたいと思うが、持続可能な運営を目指し、公募をして地域の方に携わってほしい。

○種目では、剣道、野球、ソフトテニス（男女）、ハンドボール（女）は指導員の目途がある程度つき8年度実証予定。バレーボール（男）、ハンドボール（女）、バスケットボール（女）、卓球（女）サッカー、ソフトボール、吹奏楽は8年度の地域展開をめざし指導員を探している。

○9年度は8年度に加え、バレーボール（女）、ハンドボール（男）、バスケットボール（男）、卓球（男）、パソコン、造形も指導者を確保して地域展開していきたい。

意見 ・野球については、少年団で協力をしなくても良いのか。

・指導員登録票に関連する保有資格・免許を書く欄があるが、資格や免許が必要なのか。

・「地域クラブ」という名称だと、他のクラブと区別がつきにくいので「地域移行（展開クラブ）」とした方が分かりやすいのでは。

回答 ・少年団の指導者の方に協力していただければありがたいが、指導者の取り合いにならないようにしたい。本人の意思で選択していただければと思う。

・資格があれば、書いていただければと思う。資格があることが必須ではない。それよりも、ハラスメント等が無いように配慮すべきなので、指導員になる方には研修を受けていただくことを想定している。

・名称については、検討する。

(3) ガイドライン素案について

○今後、地域クラブ活動を本格化させていくために必要なガイドラインの素案をお示しした。策定趣旨、基本方針、環境整備、学校との連携、大会参加等について国や県の方針等に沿って作成している。素案の段階であるので、次回の委員会で再度手を加えた案をお示しする予定なので、よく目を通しておいていただき、次回改めてご意見をうかがいたい。

その他

次回は12月頃に開催予定

第3回

日 時：令和8年1月9日（木）午後7時～

場 所：蟹江中央公民館 研修室

出席者：委員9名、事務局7名

件 名：

(1) 実証事業について

○剣道クラブは11人の中学生の申込みがあり、9月から原則第2・第4土曜日に活動しており、順調に進んでいる。1月24日（土）には蟹江町議会民生教育常任委員会の方々が視察される予定。

○次年度立ち上げる予定のソフトテニスクラブの体験会を2月21日（土）に行うこととなった。場所は蟹江北中学校で、中学1・2年生に加え、小学6年生も対象として実施する予定。

○令和8年度は、剣道、野球、バレーボール男子を4月から、ハンドボール男子、ハンドボール女子、ソフトテニス男女、卓球女子、サッカー、吹奏楽の地域クラブを9月から立ち上げる予定。

意見 ・体験会は、小学生にはどのように周知するのか。

・体験会は、雨天の時はどうするのか。

・剣道と比べてソフトテニスは人数が多くなるので、そのところの実証もあり体験会を開催するのだと思うが、他の種目も体験会をやった方が小学生が種目を選択しやすいのではないか。

回答 ・小学生には、学校に依頼し、配布してもらう。

・雨天中止にするのか、順延にするのか、検討し募集要項に明記する。

・体験会については、今後検討していく。

(2) ガイドラインについて

○12月に国のガイドラインが改定された。改定の大きな点は地域クラブの認定制度について明記されたことがあげられる。

○これをふまえ、町のガイドラインの案を見直し、お示しした。趣旨から始まり、基本方針、環境整備、学校との連携、大会参加について定めている。今後さらに精度をあげ、次回の委員会で内容を固めたいと思っているので、後日でも良いので、直すべきところは意見をいただきたい。

意見 ・地域クラブは町外の学校に通っている生徒も参加対象になるのか。

・地域クラブが成立するための最低人数は設けないのか。試合に出られる人数を目安にしてはどうか。受益者負担を考えると少人数では続かない。指導者も人数の目安を設けた方が良いのではないか。体験会をやり、その種目の参加人数を把握してはどうか。

・大会への参加については、慎重に判断した方が良い。

・大会に出る場合の責任者は誰になるのか。

・活き生きかにエスポーツクラブに運営主体になっても、体制整備は自治体が行うべき。

回答 ・町内在住であれば、町外の学校に通っていても参加対象になる。

・最低人数については、現在のガイドライン案では定めていない。指導者については、複数で、ということは示している。種目によって違うと思うので、じっくり検討したい。

・大会への参加については、今後の動向もみながら見直しをする。

(3) 指導者募集について

○指導者募集については、昨年11月末に兼職兼業でやっていただける方への呼びかけをし、2月末までに届けていただくことになっている。今後一般募集をすることをふまえ、募集要領の案を作成したので、こちらもよく読んでいただき、後日でも良いので、ご意見をいただきたい。

その他

次回は2月19日か26日に開催予定

第4回

日 時：令和8年2月19日（木）午後7時～

場 所：蟹江中央公民館 研修室

出席者：委員7名、事務局8名

件 名：

(1) 実証事業について

○剣道クラブは9月から原則第2・第4土曜日に活動しており、全11回開催。2月28日が最終日となる。この間、県の視察や町議会議員の視察を受けた。

○ソフトテニスクラブの体験会を2月21日（土）に行う。参加申込者は38名で、小学生3名、中学生35名。実証事業として、参加者に地域クラブについてのアンケートも実施する。

○令和8年度は、剣道、野球、バレーボール男子を4月から、ハンドボール男子、ハンドボール女子、ソフトテニス男女、卓球女子、サッカー、吹奏楽の地域クラブを9月から立ち上げる。これに向けて募集した兼職兼業の指導者の登録が15名あった。また、4月始まりのクラブの参加者募集チラシの案を作成したので、確認いただきたい。

意見 ・兼職兼業の教員の種目の内訳は？ハンドボールでの登録はあったか。

回答 ・ハンドボール男子・女子それぞれ登録がある。

(2) ガイドラインについて

○前回の委員会でお示した町のガイドラインについて、いただいた意見をふまえて修正した。最終確認としたいので、よく内容を確認していただき、気になる点があればご意見をいただきたい。

意見・保険の対応はどうなっているか、また、保護者はどのようにクラブ活動に関わるのか。スポーツ少年団だと保護者に手伝ってもらうので、保護者も保険に入っている。

回答・参加者は運営本部で保険に加入します。保護者の関わりは、活動場所までの送迎と、受益者負担のみの想定である。

(3) 指導者募集について

○指導者募集要領の案を修正した。また、募集チラシ案も作成したので、お示しする。チラシは3月末の町内回覧としたいので、確認をお願いしたい。

意見・指導者募集チラシに応募期限は書かないのか。

・いつ採用されるかが分かりにくい。人材バンクなら、それが分かるようにした方が良い。

・何人募集しているのか、任期はいつまでなのかの情報はないのか。

・チラシは修正すべき部分が多くあるので、修正したものを再度確認させて欲しい。

回答・特に期限を設けずに随時受付をしていきたい。

・まずは多くの方に登録いただき、その中から必要に応じて採用する、人材バンクのような運用を想定している。表現を変えて分かりやすくする。

・募集人数は1種目数人であるが、欠員が出た場合は追加で採用をする。任期は1年度区切るとするが、本人に確認したうえで、できる方は再任したい。

・早急にチラシを修正して委員の方に送付するので、確認していただきたい。

その他

令和8年度より、当委員会の名称は蟹江町学校部活動地域展開検討委員会に変更となる。